



Inclusive support

地域包括支援センター

行方市地域包括支援センター

☎ 0299-55-0114

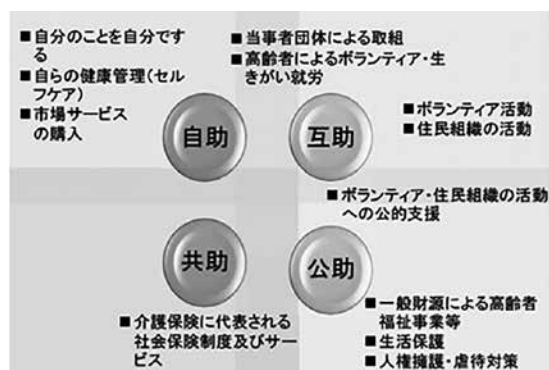
いつまでも健やかにすみなれた地域で生活していけるよう、高齢者やご家族のみなさんを、医療、保健、介護および福祉などさまざまな方面から総合的に支援します

自助、互助、共助、公助

前回までのコラムで高齢化がすすみ、そのための対応が今求められていることをお話ししてきました。実際、行方市はすでに高齢化率（65歳以上の人口割合）は31%を超えました。一足先に高齢化の波は押し寄せています。平成12年に介護保険がスタートし、スタート当初は介護サービスを使うことをためらっていた方も多かったと思いますが、その傾向は低くなり、困ったから介護保険を使おうと意識も変わってきました。介護保険サービスの種類も広がり、選択の幅も増えました。核家族の増加のため介護保険は高齢者の介護を社会で支えましようとした制度ですが、急速な高齢化に介護保険財政が圧迫され始めています。

介護保険を利用する前に一息ついて、本当にプロの手助けが必要なのか考えてみる必要があるのかと思います。自分がどう生きたいか、親の介護をどうサポートしていくのか。本人・家族の選択と心構えが礎となります。

生活に何か支障をきたすアクシデントが起こったとき、介護保険のサービスはどこまで生活を支えてくれるのか。介護保険サービスもできること、できないことがあります。家族の助けはどこまで可能か話し合ってみましょう。買い物が不自由になったときまずは配達してくれるお店があるか、調理ができなくなったとき宅配のお弁当が使えるか。住み慣れた自宅で生活していくためのサポートはどのような手段があるのか、情報収集してみましょう。行方市はボランティア体制などまだまだ不十分ですが、地域のつながり、親類間の助け合いは機能しています。しかし、10年、20年先はどうでしょう。動けなくなったときお互いさまの環境を作っていきますか。皆さん一人一人の選択と心構えが将来につながります。



真心込めた、自慢のお料理でおもてなし

宴会料理

ご婚礼・お子様の節句・祝い事の会合など
様々なご要望に対応

お一人様 予算 3,000円～ 承ります

築地から仕入れる新鮮な魚介類を中心にした料理

◇大小九つの宴会場は約300名収容可能

ご婚礼・ご宴会

◇無料マイクロバス送迎も要相談

ニュー **ますみ**

TEL0299-55-1550

●行方市芹沢1790

●月曜日定休

<http://new-masumi.com/>

FAX0299-55-3073

(祭日の場合は営業)

広告募集

「市報行方」へ 広告を掲載しませんか

市では「市報行方」に有料広告を掲載される方を募集しています。
詳しくは政策秘書課まで。

〒311-3892 行方市麻生1561-9

TEL 0299-72-0811 FAX0299-72-2174

受付
広告原稿提出
(発行1カ月前)
↓
広告掲載内容審査
↓
広告掲載決定
↓
掲載発行